須坂市消防団広報紙
さくら
さくら…消防団のシンボルマークは桜の花をモデルにしています
2016（平成28年）10

▲第25回長野県消防ラッパ吹奏大会が小海町で開催され、須坂市消防団は緊張感に包まれる会場にて最高の吹奏をし、優勝奪還を達成しました。（７月31日）

リベンジ

須坂市消防団副団長
田中　敏勝

ラッパ担当副団長として一言御礼申しあげます。

７月31日に開催されました、第25回長野県消防ラッパ吹奏大会で優勝することができました。市民の皆様には色々とご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。関係各位、ＯＢの皆様方に感謝申しあげます。

さて今回の大会は10連覇で途絶えた後のリベンジの大会ということと、審査員の皆様・会場の皆様にきちんと評価いただける吹奏を目指し、試行錯誤の年でした。しかし、ラッパ隊員一人一人が自覚を持ちそれらを取り巻く役員と一致団結して優勝を勝ち取れました。

宮崎ラッパ長、湯本副ラッパ長、須坂市消防団ラッパ隊の皆様感動をありがとう。

県大会出場選手・役員紹介

【主　将】
宮崎　忠男（ラッパ本部）
【指揮者】
湯本　直樹（ラッパ本部）

【吹奏者】
森井　徳一（第１分団）
中越　祐介（第１分団）
島田　憲一（第１分団）
松橋　瞬（第１分団）
黒岩　彰（第６分団）
板倉　光昭（第７分団）
堀内　正紀（第７分団）
小林　正寿（第８分団）
佐藤　大樹（第８分団）
茂野　剛士（第８分団）
関野　浩功（第８分団）
滝澤　望（第11分団）
黒澤　卓也（第11分団）
山岸　弘和（第11分団）

【鼓　隊】
神戸　秀史（第２分団）
佐藤　陽（第４分団）
板倉　哲也（第７分団）

【補　欠】
戸谷　健太（第８分団）
坂田　雄一（第10分団）
池田　貴寛（第11分団）

【指導者】
小池　彰（音楽隊長）
徳武　洋子（音楽隊副隊長）
山岸　雅哉（音楽隊）
中村　紀子（音楽隊）
湯本　秀樹（音楽隊）
坂田　祐美（音楽隊）
元島　慎也（音楽隊）
湯本　典子（音楽隊）
前島　彩花（音楽隊）

【役　員】
高橋　智将（第２分団）
北澤　勝紀（第２分団）
金箱　高弘（第３分団）
小林　広明（第３分団）
岩船　純平（第３分団）
宮尾　伸幸（第４分団）
市川　興助（第４分団）
百瀬　真生（第４分団）
久保田英樹（第５分団）
和久井拓生（第５分団）
小布施進一郎（第６分団）
勝山　知則（第６分団）
中島　裕一（第６分団）
平尾ゆかり（第６分団）
野崎　龍一（第６分団）
市川　洋平（第７分団）
弓田　東（第７分団）
荒井　佑介（第８分団）
町田　雄太（第８分団）
冨澤　大（第９分団）
駒津　至（第９分団）
田中　宏和（第９分団）
細山　隼平（第10分団）
安西　祥一（第10分団）
勝山　幸志（第10分団）
堀内智香子（第10分団）
小山　秀聡（第11分団）

▲優勝旗を再び須坂に持ち帰ることができました。

須坂市消防団管轄区域　第１分団　１部 穀町、上町　２部 坂田町、南原町　第２分団　１部 本上町、上中町、中町、常盤町　２部 屋部町、小山町、北原町　第３分団　１部 横町、東横町、立町　２部 南横町、北横町、馬場町、西町、須坂ハイランド町、田の神町　３部 八幡町、境沢町　第４分団　１部 春木町、新町、太子町、相森町　２部 高橋町、大谷町、本郷町

選手紹介

【主　　将】	中澤　　淳	（分団長）
【操法統括】	村石　時康	（副分団長）
【指 揮 者】	成山　隆司	（分団部長）
【1 番 員】	宮澤　雄之	（ 1 部 ）
【2 番 員】	坂田　　進	（ 1 部 ）
【3 番 員】	村石　信彦	（ 1 部 ）
【補　　欠】	神林　　輝	（ 2 部 ）
【補　　欠】	関野　淳一	（ 2 部 ）

第8分団 県大会出場

長野県下13の消防団が小型ポンプ操法を競い合い、第８分団の選手たちが日ごろの訓練の成果を発揮しました。

多くの皆様に感謝

須坂市消防団副団長　中村　公彦

数ある消防団活動の中で小型ポンプ操法の大会は、安全且つ確実そして迅速に消火活動を行う目的を持つ意義ある大会です。

去る7月31日に小海町で開催されました県大会には、須坂市大会・須高地区大会を優勝で勝ち進みました第8分団（高甫地区）が出場しました。成績は惜しくも12位でしたが、団員相互並びに地域の皆様への感謝の気持ち・次回への更なる志を得てまいりました。

長きに亘る訓練において、地域の皆様・ＯＢの皆様・選手のみならず指導者並びに役員のご家族の皆様より、温かいご理解・ご協力を賜りましたことに対しまして、心より御礼申しあげます。

第38回 須坂市消防技術大会をふりかえって

去る6月12日、須坂小学校グラウンドにて須坂市消防技術大会が開催されました。

▲同日開催された親子写生大会の様子

▲ラッパ吹奏の部 優勝　第１分団

▲小型ポンプ操法の部 優勝　第８分団

ラッパ選手を経験して

第９分団　団員　塩野　裕也

入団3年目の今年からラッパ手になりました。訓練をやりはじめたころは音を出すのがやっとで大変苦労しました。でもやっていくうちにだんだんと音が出るようになり音階を吹き分けることができるようになりました。

6月に行われる、須坂市消防技術大会を目指して早朝訓練がはじまりました。朝、早くに起きれないことがあり先輩方に迷惑をかけることもありました。

本番の大会では訓練でできたことが上手くできず悔しい思いをしました。その思いをバネにして来年の市の大会では自分の力を十二分に発揮できるようにしたいと思います。

私の最終目標は、県大会選手に選ばれるようなラッパ手になることです。その為にも日々の訓練をしっかりとやって行きたいと思います。

須坂市消防技術大会に出場して

第10分団　団員　関野　陽平

私は消防団に入団してから初めて小型ポンプ操法の選手に選ばれました。

正直、代表選手として選出されたときは自分に務まるのかと不安でした。

3週間に及ぶ訓練は、厳しい訓練となりました。いかに正確に、速い放水を行うということで、慣れない動きに苦戦をしましたが、この間精一杯訓練に取り組んでこられたのは団員の皆さんの協力、家族、職場の理解があったからです。

ご指導いただいた指導員、分団の皆さん、本当に多くの方々に助けられる中で大役を果たすことができ、操法競技を終えた時は、やり遂げたことへ達成感と安堵感が溢れてきました。

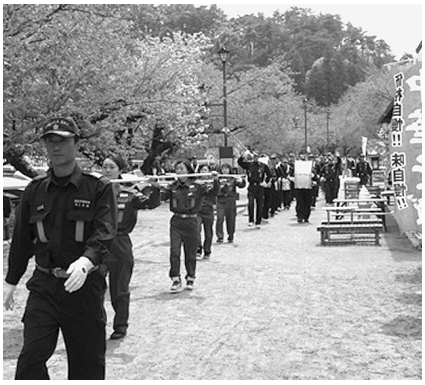
結果は入賞にならず納得のできる結果ではありませんでしたが、結果は結果として現実を受け止め反省すべきところは反省し、この貴重な経験を忘れず、今後も今以上に消防団活動に従事していきたいと思います。

須坂市消防団管轄区域　第５分団　１部 高畑町、旭ヶ丘町、北旭ヶ丘町、松川町、光ヶ丘ニュータウン　２部 南小河原町、小河原町、新田町　３部 小島町、豊島町　４部 相之島町、北相之島町　第６分団　１部 高梨町、五閑町　２部 塩川町　３部 沼目町　４部 八重森町　５部 村山町　第７分団　１部 井上町　２部 福島町　３部 中島町　４部 九反田町　５部 幸高町　６部 米持町

写真でみる消防団活動　４月～９月

▲須高協会空中消火訓練
（５月29日　高山村）

▲山林火災防ぎょ訓練
（４月24日　坂田山）



▲春季ラッパパレード
（４月24日　第２分団管内）

▲須坂市総合防災訓練
（８月28日　仁礼小学校）

▲第５・６・７分団合同ボート訓練
（７月23日　臥竜公園）

▲須坂カッタカタまつりパレード
（７月16日）

消防団員家族の声

上：明歩（あきほ）くん　右：悠叶（はるか）くん　左：捺央（なつお）くん
第11分団ラッパ長 滝澤望さんのご家族です

僕らのお父さんは消防団

お父さんは消防団の一員です。

お父さんは僕らが産まれる前から消防団をやっていて14年間もやっています。お父さんのいる11分団は中でも強いラッパ隊なので、お父さんがその中の一員と思えるといつもよりカッコ良く見えてきます。でも、もうお父さんはラッパ長になって指揮を振っているので、ラッパをあまり吹かなくなってしまいました。だけど、お父さんが最後にラッパを吹いた大会では優勝したので、最後までラッパをやりきったお父さんがカッコ良かったです。

お父さんには最後まで頑張ってもらいたいです。

次世代へのバトン

塩崎　友美さん
右：萌子（もこ）ちゃん
第７分団４部 塩崎博央さんのご家族です

私の夫は須坂市九反田町の消防団に所属し20年目になります。夫の話によると、所属年数は長い方との事です。消防団活動はどうやら楽しくやっている（？）ようですが、40歳を過ぎ公私ともに色々な役が来たり、兼務で営んでいる果樹園の早朝仕事をしたり、そこに消防団活動をプラスすると少したいへんそうだなあと感じる時もあります。

自宅の前には果樹園と水田が広がり、裏には蛍や小魚がいる水路もあり子どもを育てるには良い環境だと感じています。

ただ町内に娘を含めて同級生は二人だけで、新しい人がなかなか入ってこない現状があるようです。お父さん達は体も疲れてきたので、若い人が入ってきて子どもも増え、次世代に繋がることを願います。

須坂市消防団管轄区域　第７分団　７部 二睦町　第８分団　１部 下八町　２部 上八町　３部 野辺町、望岳台　４部 村石町、明徳町　第９分団　１部 仁礼町（仙仁、瀬之脇、宇原、西原、浅間塚、福沢）、峰の原　２部 仁礼町（常盤、中村、新田）　３部 仁礼町（関谷、栃倉）　第10分団　１部 亀倉町、夏端町　２部 米子町　３部 塩野町　第11分団　１部 大日向町、豊丘町　２部 豊丘上町

消防団音楽隊

第32回 定期演奏会

と　　き　11月13日（日）
ところ　メセナホール
開　　演　午後５時（４時開場）

皆さまに楽しんでいただける演奏会を目指して、隊員一同がんばって訓練を重ねておりますので、大勢のご来場を心よりお待ちしています。

【演奏曲目】
・ドラゴンクエスト　コンサートセレクション　・モンスターハンター「英雄の証」　・上を向いて歩こう
・真田丸　・サウンドオブミュージック　・ブラジル　・ウィーアー　他

♪　長野県No.１の須坂市消防団ラッパ隊の吹奏もぜひご期待ください　♪

消防団とは

消防団は、本業を持ちながら『自分たちのまちは自分たちで守る』という郷土愛護とボランティア精神に基づき組織された市町村の消防機関の一つです。

消防団員は、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時における消火活動、地震や風水害などの大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動などに従事し、昼夜をとわず地域住民の生命や財産を守るために活動しています。

消防団は地域防災の柱として、重要な役割を担っており、『大切な家族や地域を守りたい』そんな思いで活動している人間の集まりです。

須坂市消防団長　成田　統

女性消防団員募集中

地域を守る消防団に入団しませんか？須坂市消防団では女性団員を随時募集しています。
応急救護の指導や防火・防災の啓発活動を通して、きっとかけがえのない仲間ができるはずです。

【対 象】18 歳以上の女性で市内在住もしくは市内に勤務している方

問い合わせ先　須坂市消防本部総務課　TEL：026-245-4100
E-mail：s-soumu@city.suzaka.nagano.jp
※またはお近くの消防団員に声をおかけください。

編集後記

11回目の栄光を間近で経験することができ、大変光栄に思います。山間部の多い長野県においては、出動時の伝達手段として今もなお消防ラッパが使用されています。そのため長野県での一位は日本一であるといわれています。

今後もトップであり続けられるよう後進の育成に励むとともに、第32回定期演奏会ではぜひ市民の皆様にも須坂市消防団ラッパ隊の音を聴いていただきたいと思います。

編集委員長
分団長会長　山岸修一郎

【編集委員】

副団長	田中敏勝
副団長	中村公彦
ラッパ長	宮崎忠男
音楽隊長	小池彰
第1分団長	宮崎裕喜
第2分団長	山岸修一郎
第3分団長	阿部芳明
第4分団長	中山貴史
第5分団長	高垣利行
第6分団長	竹内一弘
第7分団長	斉藤泰之
第8分団長	中澤淳
第9分団長	大峡春仁
第10分団長	篠塚教将
第11分団長	羽生田康行

印刷部数18,900部（印刷経費１部あたり約5.40円）

須坂市消防団広報紙「さくら」第18号
編集・発行／須坂市消防団（事務局：須坂市消防本部総務課）
〒382-0094 須坂市大字小山1306 TEL026-245-4100 FAX026-248-4460